

## 不適合情報

2022年7月26日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	原子炉補機冷却水系(A)熱交換器出口冷却水温度デジタルコントローラ点検後の制御回路点検において、冷却水供給温度調節弁(A)の開度およびバイパス弁側の開度が管理値を逸脱していることを確認した。また、熱交換器出口冷却水温度電空変換器も管理値を逸脱していたことから、調整を行い再度制御回路の点検を行ったところ、冷却水供給温度調節弁(A)の熱交換器側は管理値内となったものの、バイパス弁側は管理値を逸脱したままであった。冷却水供給温度調節弁および電空変換器を点検・修理。なお、原子炉補機冷却水系(A)の運転に影響なし。	2022/07/21	
2	7号機	タービン補機冷却海水系熱交換器切り替え(B→C)後の熱交換器自動洗浄において、ストレーナー差圧が低下しフロー弁が自動で全閉状態となったところで、制御盤に異常を示す警報が発生したことを確認した。調査の結果、フロー弁位置検出スイッチのリレーまたは位置検出スイッチの動作不良と推定。不具合箇所を調査し点検・修理。	2022/07/21	